

前回会合（平成25年3月13日）の議論のフォローアップ

平成26年6月26日

1. 最初の接点の作り方

○メディアへの出し方

- ・地上波、BS、CS、ケーブル／インターネット／マンガ、雑誌、ゲーム

〔参考〕 ◇一般のコンテンツとのタイアップによる顧客の誘導

○コンテンツとしてのスター選手の創出

- ・世界選手権等の大会でのメダル獲得を支援

〔参考〕 ①プロモーションの対象と方法

②ファン層の拡大

2. 映像による魅力の提供

○映像の見せ方

〔参考〕 ①撮影方法

②配信場面

③初心者向けの解説

3. 本場への誘導

○来場者数の増加を図るための取組み

- ・施設整備（リニューアルなど）、各種のイベント開催

4. 公共性の認知度PR

○社会貢献（JKA公益補助事業）に関する広報の強化

○子供達へのPR

○地域社会での公共性の認知浸透

- ・自治体事業としての重要性の認知、選手による地域貢献活動

5. 経営上の工夫

○施設収入、スポンサー収入などの収入源の強化

○場外車券売場の展開拡大

〔参考〕 ①顧客分析

②顧客の誘導

③大村競艇の経営改善の事例

④持続可能な事業の確立に向けて